



年 組 名前

道新 ワークシート

育児、介護以外も 人材獲得へ柔軟勤務

道外大手 週休3日広がる

日立製作所やパナソニックホールディングスなど、企業で週休3日の勤務が可能となる制度を導入する動きが広がっている。これまで週休3日制は、育児や介護などの事情を抱える社員に配慮する面が強かった。企業が検討を急ぐ背景には、柔軟な働き方を認めることで、社会のデジタル化など経営環境の変化に対応した優秀な人材を獲得する狙いもある。

日立は、1日の勤務時間を増やし、週休3日も可能な制度を導入することで労働組合と合意した。従業員約1万5千人が対象で、給与水準は変わらない。仕事と私生活でめりはりを付けることができる環境を整え、多様な人材の確保や業務効率の向上につなげる。

パナソニックも、希望する社員が週休3日で働ける「選択的週休3日制」の導入を検討している。楠見雄規社長は「多様な人材のワークライフバランスを実現することが責務だ」と説明。開始時期や対象人数など制度の詳細を議論している。

衣料品店「ユニクロ」を展開するファーストリテイリングは既に週休3日制を導入した。給与は通常の勤務と同水準とし、語学を学習する社員らが制度を利用している。

週休3日制は、育児や介護と仕事との両立に悩む社員の離職を防ぐことを目的に、導入に踏み切る企業が多かった。2017年4月に開始したヤフーでは延べ100人超が利用した。みずほフィナンシャルグループやNECでは育児や介護のために活用されている。みずほは週休4日も可能だ。

業界では、ヤマト運輸が加齢による体力の低下などに対応するため、50歳以上といった条件を満たした社員を対象に、週休3日や4日の働き方を認めている。休日の日数に限らず、柔軟な働き方を促進している企業もある。三井化学は21年7月に「月4日以上」出社すれば、残りはテレワークを可能とする制度を導入した。

柔軟な働き方を認める主な企業と取り組み	日立製作所	1日の勤務時間を増やし、週休3日も可能な制度導入へ
	パナソニックホールディングス	選択的週休3日制の導入検討
	ファーストリテイリング	週休3日制導入。給与は通常の勤務と同水準に
	ヤフー みずほフィナンシャルグループ NEC	週休3日制導入で、育児や介護と仕事を両立する社員に配慮。みずほは週休4日も可
	ヤマト運輸	50歳以上などの条件を満たした社員に、週休3日や4日の勤務認める
	三井化学	月4日以上出社すれば、残りの勤務日はテレワーク可能に

2022年4月14日（木）夕刊 全道版 6ページ（記事は再編集しています）

①週休3日制を取り入れる目的とは何か、書きなさい。

②企業が週休3日制の検討を急ぐ背景とは何か、書きなさい。

③週休3日制の会社に勤めたとして、その休みをどのように活用するか、書きなさい。